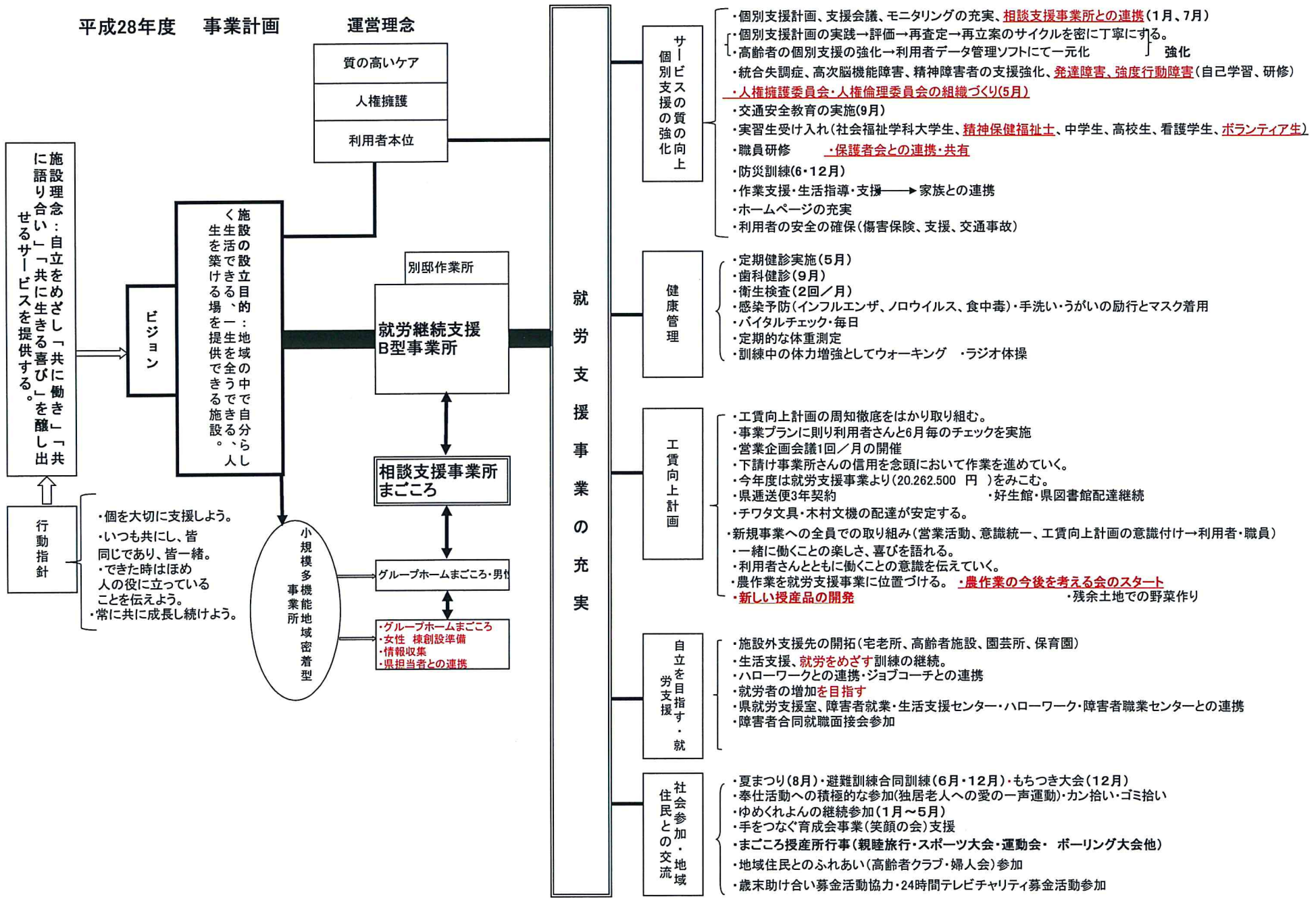


平成28年度 事業計画



H28年グループホームまごころ 事業計画

理 念

- ・あたりまえの日常・安心ある生活を送れるホーム
- ・その人にとって「充実し、満たされた暮らしを」

自己決定や自己選択の尊重
人格形成・成長への支援
(自主性に基づいた生活スタイルの確立)

個別支援計画の充

相談支援事業所との連携

グループホームまごころ

地域の中で暮らす

- ・地域住民としての生活の自覚
- ・積極的な地域行事への参加(自治会)
- ・社会的なルールを理解するための指導・支援

自立に 日常生活の 支援

- ・食事支援・・・治療食【糖尿食・低Na食・腎臓食】配慮
- ・排泄支援
- ・入浴支援・・・安全面について(浴槽内での発作、転倒防止への配慮)
- ・衣服、更衣支援
- ・清潔(居室、環境)支援
- ・環境支援
- ・睡眠支援
- ・余暇の充実(自分で楽しめない人たちへの個別プログラム作成・社会参加への配慮)
- ・残余地での野菜づくりへの協力
- ・移動支援
- ・金銭管理
- ・ホームページ作成

防災対策

- ・災害時の緊急対応
- ・防災備品の整備
- ・避難訓練
- ・夜間、休日の緊急体制(適切かつ迅速な応援要請)
(複数の支援者での連携体制)
- ・川副ネットワークでの防災マニュアル作成・実践
- ・防火設備の定期的点検の実施

健康管理

- ・体調管理(自己管理を支える)
- ・食事管理
- ・服薬管理
- ・衛生管理(感染予防)
- ・定期健康診断・5月

日中 活動を支える

- ・他事業所との連携
- ・家族への支援と伝達
- ・就労先との連携

支援スタッフのスキルアップ

- ・世話人の研修、報告会
- ・担当職員との情報の共有化

まごころホーム(仮名)女性棟

- ・創設に向けての地域説明会
- ・保護者への説明会
- ・県、その他関係者との連携、相談
- ・H28年度 補助金申請へ

平成28年度 相談支援事業所まごころ事業計画

